

マテリアリティと主な取り組み実績

マテリアリティ	主な重要課題	目標	2023年度進捗・実績
高付加価値商品の開発 確かな品質と技術をもってお客様目線のモノづくりに取り組み、環境配慮型商品をはじめとする、東リグループ社会的価値の拡大に向けた高付加価値商品を開発し、事業活動の持続性をさらに高めます。 	お客様満足度の向上 知的財産権の保護と活用	・市場ニーズに応じた商品企画力の強化 ・物流サービス体制の維持 ・知的財産評価委員会の開催	・見本帳、カタログ等15種類発刊 ・2024年問題を見据えた物流体制の整備 ・特許報奨6件
安心・安全な商品・サービスの提供 仕入先・取引先との信頼関係構築から、商品・サービスの製造・販売、アフターフォローにいたるすべてのバリューチェーンにおいて、確かな品質と高い透明性をもってお客様目線の事業活動に取り組みます。 	品質保証体制の充実 サプライチェーンの強化	・床材及びカーペット製造工場5拠点における品質クレーム数年間111件以下(2023年度) ・カーペット用ナイロン紡糸の内製化推進	・年間156件(クレーム発生率0.007%※) ※件数ベース ・カーペット用ナイロン紡糸機の増設(2号機稼働)
持続的な地球環境保全への貢献 モノづくり企業の責任として、商品・サービスのライフサイクルにおける環境負荷低減に取り組みます。 	産業廃棄物の削減・省資源/リサイクルの推進 温室効果ガス排出量削減・省エネルギーの推進	2024年度までに ・リサイクル率85%以上 ・産業廃棄物排出量40%以上削減(2019年度比) 2030年度までに ・リサイクル率90%以上 ・産業廃棄物排出量60%以上削減(2019年度比) 2030年度までに ・CO ₂ 排出量(スコープ1+2)30%以上削減(2020年度比)	・リサイクル率84.2% ・産業廃棄物排出量45.9%削減(2019年度比) ・CO ₂ 排出量(スコープ1+2)6.9%増加(2020年度比)
活力あふれる職場環境づくり 従業員のキャリア形成支援をはじめ、企業と社会の持続的な発展に貢献する人材を育成し、従業員全員が活き活きと働くことができる職場環境を創造することで、ワークライフバランスの充実とウェルビーイングの実現を目指します。 	ワークライフバランスの推進 ダイバーシティ・マネジメントの推進	・男性育休取得率70%以上(2023年度) ・女性管理職者比率10%以上 ・障がい者雇用率2.3%(2023年度)	・男性育休取得率88.9% ・女性管理職者比率9.7% ・障がい者雇用率2.3%
健全で透明性の高いガバナンス体制の構築 すべてのステークホルダーとの健全な関わりを目的に、透明性の高いガバナンス体制の構築を目指します。 	公正な取引の遵守 健全なガバナンスの強化	・独占禁止法や下請法を遵守した事業活動の継続 ・取締役会の実効性に関する分析・評価の実施	・パートナーシップ構築宣言の登録 ・下請法に該当する取引業者への支払条件の見直し ・分析・評価方法の見直し及び評価実施